

六甲オルゴールミュージアム 宮沢賢治を語る講演会を4月26日(日)に開催 音楽愛好家、賢治が愛用したヴァイオリンの生演奏も

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が、六甲山上で運営する「六甲オルゴールミュージアム」(博物館相当施設)では、4月17日(金)から始まる特別展「宮沢賢治の音楽世界～オルゴールが紡ぐ物語～」の関連イベントとして、宮沢賢治の実弟、清六氏の孫である宮沢和樹(みやざわ かずき)氏を招いて講演会を開催します。

■講演会「音楽愛好家としての宮沢賢治～愛用のヴァイオリンとともに～」

特別展「宮沢賢治の音楽世界～オルゴールが紡ぐ物語～」の関連イベントとして、宮沢賢治の実弟、清六氏の孫である宮沢和樹氏を招いて講演会を開催します。

講演会では、和樹氏が賢治の音楽愛好家としての一面を中心に、賢治の作品世界について語ります。また賢治愛用のヴァイオリンの生演奏も鑑賞できます。

【開催日時】4月26日(日) 17時20分～18時20分

【講師】宮沢和樹(みやざわ かずき)氏

【ヴァイオリン演奏】宮沢香帆(みやざわ かほ)氏

【参加費】入館料のみ(中学生以上1,030円、4歳～小学生510円)

【定員】80名(整理券制、整理券配布:当日10時から)



宮沢 賢治(1896年～1933年)
資料提供: 林風舎

<講師プロフィール>

賢治の精神や作品を後世に伝えるため、講演会や作品展示会を行うなど全国で活躍する他、花巻市に宮沢賢治のオリジナル・グッズなどを販売する(株)林風舎を経営。主著『宮沢賢治 魂の言葉』(KKロングセラーズ、2011年)



賢治愛用のヴァイオリン
資料提供: 林風舎

特別展「宮沢賢治の音楽世界～オルゴールが紡ぐ物語～」概要

【開催日時】2015年4月17日(金)～7月9日(木)【会期中無休】

【企画内容】『銀河鉄道の夜』や『風の又三郎』などの文学作品で知られる宮沢賢治は音楽に造詣が深く、作中に自作曲やクラシック音楽が登場します。本展では、賢治ゆかりの楽曲をアンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器で演奏するコンサートを実施し、作品と音楽の関わりを紹介します。

阪神淡路大震災から20年を迎えた神戸から、東日本大震災を経験された東北の方への連帯の気持ちを込めて、東北地方出身の宮沢賢治をテーマに展示会を企画しました。

【コンサートの時間】10時半から16時半までの毎時30分から(各回約15分間)
※入館料のみでコンサートをご覧いただけます。

【演奏曲目例】
・宮沢賢治作詞作曲「星めぐりの歌」(『銀河鉄道の夜』より)
・ドヴォルザーク作曲 交響曲第9番「新世界より」第二楽章(『銀河鉄道の夜』より)
・シューマン作曲「子どもの情景」より「トロイメライ」(『ゼロ弾きのゴーシュ』より)



コンサート(イメージ)

<リリースに関するお問い合わせ先>

六甲オルゴールミュージアム
TEL:078-891-1284/FAX:078-891-0111

<営業概要>

【入館料】大人(中学生以上)1,030円、小人(4歳～小学生)510円
【営業時間】10:00～17:00(16:20受付終了)
【休館日】会期中無休
【所在地】〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145